

GOOD LIVING HEADLINE

ビジネス
ユーザーの皆様へ

8
2023

商品のトレンドや新しい制度などお役に立つ情報を、日頃お引き立ていただいているビジネスユーザーの皆様へ発信します。

住宅向け補助金制度 おさえないポイント!

省エネ性能を高めるリフォームにぜひ活用したい補助金制度。その概要とポイントをご紹介します。



ZEHレベルの新築およびリフォームには「**こどもエコすまいる支援事業**」

ここがポイント! 子育て世帯・若者夫婦世帯のリフォームでは補助上限額が引き上げられ、最大60万円/戸の補助金が受けられます。

区分	世帯種別	補助対象	補助上限額
新築	子育て世帯・若者夫婦世帯	強化外皮基準かつ再生可能エネルギー等を除く一次エネルギー消費量▲20%に適合するもの	100万円/戸
リフォーム	子育て世帯・若者夫婦世帯	既存住宅を購入しリフォームを行う場合	60万円/戸
		上記以外のリフォームを行う場合	45万円/戸
	その他の世帯	安心R住宅を購入しリフォームを行う場合	45万円/戸
		上記以外のリフォームを行う場合	30万円/戸

ここがポイント! 高断熱浴槽や節水型トイレなどへのリフォームを単独で行う場合でも補助対象となります。

ここがポイント! 交付申請期間には注意が必要です。

リフォームの 必須工事	①開口部の断熱改修、②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修、 ③エコ住宅設備の設置 ①～③のいずれか必須
----------------	---

交付申請 期間	2023年3月31日から遅くとも2023年12月31日 まで(交付申請の予約2023年3月31日から遅くとも2023 年11月30日まで)※予算上限に達するまで
------------	--

こどもエコすまいる支援事業の予算に対する補助金申請額の割合は7月13日時点で70%です。

予算上限(100%)に達し次第、交付申請の受付が終了となります。「住宅エコリフォーム推進事業」は、予算上限に達し終了となりました。事務局ホームページでは、補助金申請状況が毎日(土日祝日を除く)更新されています。

詳細は
こちら



省エネ性能の高い高効率給湯器の設置には「**給湯省エネ事業**」

ここがポイント! 新築/リフォーム、戸建/共同住宅いずれも対象。リース利用も含まれます!

補助対象	戸建、共同住宅等に寄らず、以下の住宅に高効率給湯器を設置する事業(いずれの場合もリースの利用を含む)
設置する住宅	新築注文住宅、新築分譲住宅、既存住宅(リフォーム)

詳細は
こちら



ここがポイント! 高効率給湯器の導入で最大30万円補助。エコキュート*1も対象です!

補助金額*1*2	家庭用燃料電池(エネファーム)	15万円/台
	電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機(ハイブリッド給湯機)	5万円/台
	ヒートポンプ給湯機(エコキュート)	

対象期間	契約	2022年11月8日～遅くとも2023年12月31日
	着工	給湯省エネ事業者(住宅省エネ支援事業者)の登録申請日以降
	交付申請	2023年3月31日～予算上限に達するまで(遅くとも2023年12月31日まで)

*1.型番登録製品に限ります。*2.戸建住宅:いずれか2台まで、共同住宅:いずれか1台(住戸あたり)まで



裏面で「先進的窓リノベ事業」の補助制度を紹介しています。裏面へ

